



警告

次の説明を詳しく読まないで、
人身傷害或いは死亡をもたらすことがあります。

この非常梯子を使う前に、操作方法を熟知しなければなりません。携帯式非常梯子は住宅からの退避に使われ、これは主な退避手段についての補助的手段ではありません。

この非常梯子の操作手順1、2と3のとおり非常梯子の設置方法を練習することを強烈に提案するところがあります。練習過程において、釈放ベルトを緩ませないで梯子を展開して下さい。非常梯子を設置しておき、必要なときにはいつでも使用できるようにして下さい。

火炎の近くで使わないで下さい。

この非常梯子は使い捨ての設計を採用しており、住宅に火災が起こったときに限って使えます。一回使った後は廃却して下さい。繰り返して使うと嚴重な人身傷害ひいては死亡をもたらすことがあります。

正常使用する場合、この非常梯子は家屋の表面に擦り傷、凹みの跡或いは汚れを残すかもしれません。外側の窓或いは大きさが最小空間要求に到達されていない窓にはこの非常梯子を使わない方が良いです。また、注意しなければならないことは、この非常梯子はほかの類の（窓の下にまたほかの窓がある）窓に適用されません。下の窓のガラス、開き止め、木製飾りに損害が発生することがあります。いかなる人であれ、この製品を使用する過程において発生する直接的、間接的、意外或いは特別な傷害について、メーカー、エージェント、ディーラーなどは一概に責任を負いません。

15年ごとに一回非常梯子を交換することが望ましいですが、このようにすると非常梯子の最適強度と性能を確保できます。（製造日時は底部の踏み台のところに表記されております）。もし、非常時に非常梯子を一回使ったことがあれば、それを廃却するか或いは交換しなければなりません。

この非常梯子は消防演習、緊急退避案、煙警報機、消火器などわりあい重要な消防保護手段についての補充であり、それを代替するものではありません。

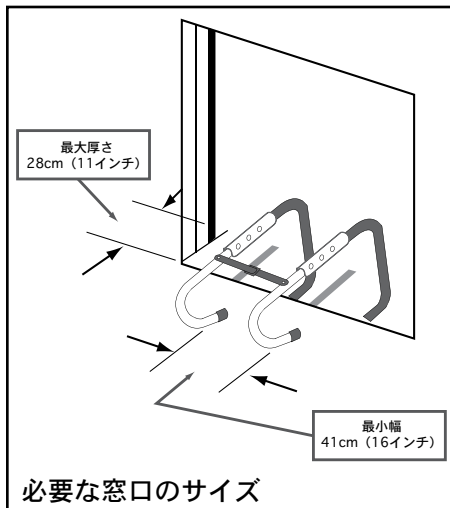
当製品を直射日光の下で或いは高温の環境に放置しないで下さい。この非常梯子の耐えるトータル荷重は1000ポンド（454kg）を超えません。この非常梯子はおもちゃではありません、大人がいなくなるときに子供が持ち遊ばないようにして下さい。

使用条件

型番がKL-2S：KL-2Sである非常梯子の長さは約3.9m（13フィート）であり、2階の（普通のビルの高さ）窓に設置して使用できます。安全に逃避できるように、窓から梯子を伸ばすときには、梯子の一番底の部を硬い地面にしっかり当てて下さい。4.2m（14フィート）以上高いところではこの非常梯子を使わないで下さい。傷害をもたらすことがあります。

型番がKL-3S：KL-3Sである非常梯子の長さは約7.6m（25フィート）で、3階の（普通のビルの高さ）窓に設置して使用できます。安全に退避できるように、窓から梯子を伸ばすときには、梯子の一番底の部を地面にしっかり当てて下さい。7.9m（26フィート）以上高いところではこの非常梯子を使わないで下さい。傷害をもたらすことがあります。

非常梯子を固定する窓は退避者の体重に耐えなければなりません。退避する窓には障害物或いは欄干など物体があってはなりません。窓は完全に開いて退避できるようにしなければなりません。その他、窓の外の障害物、例えば電線、電話線或いはフェンスに注意しなければなりません。

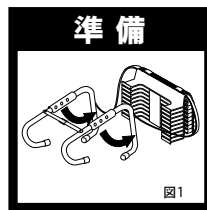


この非常梯子を固定する窓の最小幅は41cm（16インチ）で、退避窓の最大厚さは28cm（11インチ）であります。窓の寸法要求については、次の図を参照して下さい。

使用説明

手順

1. 退避用窓を開ける前に、玄関を開けて、火勢が激化しないようにして下さい。
2. 非常梯子の繋ぎ爪を開け、中間の支え（図「1」を参照して下さい）開いて下さい。
3. 非常梯子の（まだ展開されていない）梯子を窓の外に向け、繋ぎ爪を窓口に掛け、繋ぎ爪の白い部分は内部壁面に固定して下さい。赤色の部分は窓の外（図2を参照して下さい）に来るようにして下さい。
4. 梯子の釈放ベルトとを緩め、非常梯子を展開して下さい（図3を参照して下さい。）（本当の非常時に限ってこの操作をして下さい。）
5. 繋ぎ爪を掴み、バランスを取って下さい。気をつけて窓の外の非常梯子のところにいきます。
6. 非常梯子から下へ降りるとき、体を梯子に密着させ、できるだけ体のバランス状態と安定状態を維持して下さい。子供にはやむを得ない場合に限って梯子を使わずに降ります。ペット或いはその他のものを梯子に置かないで下さい。
7. 家族が退避する時、両親が先に梯子から降りて梯子のバランスを取り、それから子供或いはお年よりが降りるようにして下さい。
8. 梯子を利用して退避するとき、隣或いはそばの窓ガラスが破られないようにに気をつけて下さい。



保管注意事項

この非常梯子はこれと一緒に使用する窓の近くに置いて下さい。窓に近く、取り出すことに便利な押し入れ或いはベッドの下の空間などは、保管に良いところあります。当製品を直射日光の下或いは高温環境に保管しないで下さい。

緊急退避計画

退避計画を打ち立てて事前に練習して下さい。その計画には各部屋からの退避方法が少なくとも二種類（部屋と窓からの退避）が含まれ、家屋以外の退避集結場所が含まれるべきであり、退避したあと911或いは現地非常サービスを呼ぶ方法が含まれているべきであります。

もし当製品に問題が現れたら、それを小売商に渡せず、直接私達の香港事務所に連絡して下さい。連絡方式は次のとおりです。